

## センターNEWS

## き★ら★り

## 男性の性被害

特集①

男性の性被害

性被害者と言うと、なんとなく「加害者は男性、被害者は女性」を思い浮かべる人も少なくないのではないのでしょうか。しかし、実際には男女ともに被害に遭う可能性はあります。最近では男性の性被害についても少しずつ知られてきています。

被害は性別にかかわらず誰にでも起こりえます。ひとりで悩まず、相談してください

&lt;身体接触を伴う性暴力被害の遭遇率&gt;

	16～19歳	20～24歳	計
女性	11.7% (167)	16.7% (460)	15.0% (627)
男性	3.5% (19)	5.8% (76)	5.1% (95)
その他・答えたくない	21.7% (18)	28.0% (30)	25.3% (48)
計	9.9% (204)	13.6% (566)	12.4% (770)

&lt;性交を伴う性暴力被害の遭遇率&gt;

	16～19歳	20～24歳	計
女性	2.7% (39)	5.7% (158)	4.7% (197)
男性	0.5% (3)	2.7% (36)	2.1% (39)
その他・答えたくない	4.8% (4)	14.0% (15)	10.0% (19)
計	2.2% (46)	5.0% (209)	4.1% (255)

以下のようなことは間違った思い込みです。どんな場合であってもあなたは悪くありません。

- 「男性や男児が性被害に遭うわけがない」
- 「男性なら抵抗できるはず」
- 「男性が被害に遭うのは恥ずかしい」
- 「男性の被害はたいしたことない」
- 「男だから強くなくてはならない」
- 「男ならこれくらいは我慢しなければ」

※内閣府男女共同参画局:「子ども・若者の性被害に関する状況について」(令和5年6月13日)より抜粋



実際には、目には見えなくても、心身に大きなダメージを負っているのです。

## ◆ 男性被害の実際

男性が性被害に遭う場合、必ずしも自身の身体に傷を負うことだけが被害ではありません。身体への刺激に対して、勃起や射精など、意図せぬ反応があると、嫌がっていないと誤解されたり、そんな自分がどうしようもなくみじめに感じたり、自分を責めたりすることがあります。このように、たとえ身体に傷がなかったとしても、心に大きな傷を残すこととなります。

## ◆ 被害直後の場合

すぐに医療機関を受診してください。

傷の手当、性感染症検査、証拠採取が必要になる場合があります。



## ◆ 専門相談機関

警察やワンストップ支援センターに相談できます。この下に専門相談機関を挙げています。

ワンストップ支援センターでは、医療的支援、心理的支援、同行支援、法的支援、医療機関と連携した支援ができます

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター 全国共通番号「#8891 (はやくワンストップ)」  
性犯罪被害相談電話全国共通番号「#8103 (ハートさん)」(警察)  
性暴力に関するSNS相談「Cure time (キュアタイム)」



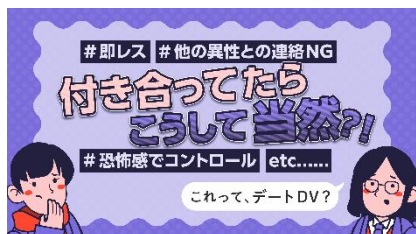
## 4月は若年層の性暴力被害予防月間です

性犯罪・性暴力は、重大な人権侵害であり、決して許されません。

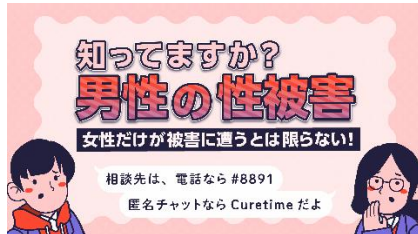
政府では、若年層の性被害に関する問題を広報啓発するのに適した毎年入学・進学時期である4月を、「若年層の性暴力被害予防月間」として、広報・啓発を集中的に実施しています。

相手が同意していない性的な行為は性暴力であり許されません。また、もし自分が同意していない性的な行為をされたら、それは性暴力被害です。ためらわずに相談してください。

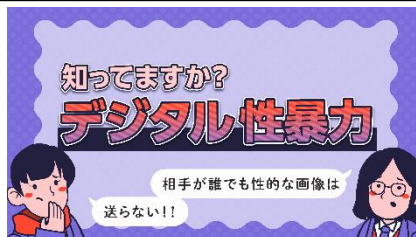
内閣府男女共同参画局YouTubeチャンネル



付き合ったらこうして当然?!  
これってデートDV?



知ってますか? 男性の性被害  
女性だけが被害に遭うとは限らない



知ってますか? デジタル性暴力



もしもあなたが  
性被害を相談されたら?

※内閣府男女共同参画局ホームページより抜粋

## 3月8日は「国際女性デー」

「国際女性デー」は、女性の権利を守りジェンダー平等の実現を目指すために、国際婦人年である1975年3月8日に、国連で提唱されました。この日は、世界各地で女性の地位向上やジェンダー平等を目指した記念行事が行われます。2024年3月8日の国際女性デーのテーマは、『女性に投資を。ジェンダー平等への進展をさらに加速させよう』です。

イタリアでは、「国際女性デー」に男性から女性に感謝の気持ちを込めてミモザを贈ったことから、「ミモザの日」とも呼ばれるようになりました。



男女共同参画センター  
“いこ～る” プラスの相談



女性の相談室 予約・問合せ番号  
**075-963-5502**  
(月～土午前9時～午後5時)

DV相談専用番号  
**075-874-7867**  
(月～金午前9時～午後5時)

電話相談専用番号  
**075-963-5522**  
(月～金午前9時～午後5時)

男性電話相談  
**075-963-5522**  
(3月まで第4金午後7時～午後9時)  
※4月以降 第3土曜午後2時～午後4時



# ◇事業報告◇

## 出前授業

### ★デートDV防止啓発授業

7/7(金) 乙訓高等学校  
 10/25(水) 西乙訓高等学校  
 DV予防教育として「デートDV」とは何か、暴力のない人間関係や対等な関係の築き方、お互いを尊重し成長する関係の必要性とともに、自撮り画像流出の危険性・JKビジネス等の予防と対処方法について啓発授業を行いました。



乙訓高等学校



西乙訓高等学校

### ★多様な性について

10/13(金) 乙訓高等学校

性は多様であり、一人ひとりがその多様な性を持つ一人であること、そして、誰もが安心して暮らせる社会を作るために出来ることは何かを考える授業を行いました。



乙訓高等学校



## 子育て支援講座

### ★9/29(金) ~家庭で性の話ができるように~小さいころから始める性教育

性は日常生活にある。幼児期の子どもたちの素朴な質問にどう答えていけばよいのかを性教育ファシリテーター、思春期保健相談士・徳永桂子さんより学びました。



## 男女共同参画講座

### ★9/29(金) ジェンダーの視点から考えるメディアリテラシー

NPO法人あなたらしくをサポート副代表理事の波多江みゆきさんを講師に、メディアの固定観念や無意識の偏見からくる表現について、自ら見極める能力「メディアリテラシー」をジェンダーの視点から考えました。

\*\*\*\*\*



## 女性活躍推進講座

### ★1/26(金) 美しい言葉遣いを目指す大人のための敬語講座

マザーズジョブカフェとの共催で、キャリアコンサルタント・社会保険労務士の吉見玲子さんから、自己流でなく、自信を持って人と話せる敬語を学びました。



## 男性支援講座

### ★12/9(土) 「人生の後半を安心して過ごすために ~遺言・成年後見など終活に関する法律知識を学ぶ~」

誰にでもやってくる、人生の終末期に備えて、基本的な法律知識を法テラス京都の弁護士から、学びました。

### ★1/20(土) 男性のための心理学 ストレスを軽くするコミュニケーション ~自分との付き合い方・ヒトとの付き合い方~

京都橘大学准教授の濱田智崇さんを講師に、男性のストレスやコミュニケーションの難しさとその軽減・解消について、ワークをまじえて体験的に学びました。



# 12月2日(土) 人権・男女共同参画フォーラム 2023

## 弁護士 菊地 幸夫さん『菊地流・魅力的人生のススメ』



講演会では、DVや各種ハラスメントの根底には差別意識があり、優しさが差別を防ぐために有効と説明されました。そして、長年の経験から複数の具体的な例を挙げられ、普段どのような対応をすれば関係悪化を防げたかというお話をされました。

また、男女共同参画活動団体紹介、DV防止啓発パネルや男女共同参画作品「川柳」、キルト作品、などを展示しました。



### ◆男女共同参画啓発作品◆

男女共同参画啓発作品「川柳」には74の応募がありました。フォーラムで展示するとともに、ポケットティッシュに作品を入れて各啓発事業開催時に配布しています。ぜひ手に取ってご覧ください。※男女共同参画センターの壁面にも展示しています。



## パープル&オレンジリボンプロジェクト2023

- ◆【講演会】11/15(水)『ストーカー・DVの現状について』  
警察のストーカー・DVの担当部署課員の講話により、ストーカー・DVの現状や、対応・防止について知り、学びました。被害を防ぎ、無くすために、それぞれが出来ることを考えました。



- ◆【講演会】11/20(月)『面前DVって何？  
子どもにどんな影響があるの？』



DVは夫婦間の問題とは限らず、子どもの目の前でDVは虐待にあたり、後々までも子どもの人生に影響を及ぼすことを学びました。今、自分たちに出来ることは何かを考えました。



73冊の書籍の貸し出しがありました。

### ◆DV関連図書展示◆

長岡京市立図書館 11/1~12/19

### ◆西山短期大学◆

「STOP! あなたやあなたの大切なひとのために」「考えてみよう。デートDV」冊子 「生理用品の無償配付」「長岡京市男女共同参画センター相談窓口」のチラシを配布しました。



### ◇編集・発行◇

長岡京市男女共同参画センター  
“いこ～る”プラス  
〒617-0833  
京都府長岡京市神足2丁目3番1号  
長岡京市立総合交流センター6階  
TEL 075-963-5501  
FAX 075-963-5521  
E-mail: danjo-c@city.nagaokakyo.lg.jp

### ◇利用のご案内◇

☆開館時間  
月曜日から土曜日  
午前9時から午後5時  
☆休館日  
日・祝日及び年末年始  
☆アクセス  
JR京都線長岡京駅西口から徒歩1分

